進捗報告報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　2022 年　10 月　12 日
● 事　業　名　：　がん患者の性生活（セクシュアリティ）～心と体に及ぼす性的側面のサポート～
● 資金分配団体　：　公益財団法人日本対がん協会
● 実 行 団 体　：　認定 NPO 法人　キャンサーネットジャパン

①　実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
情報提供ツール（WEB、コンテンツ）	各分野の専門性、海外情報、体験談や取材、個人情報管理徹底、男女別等の要件	コンテンツの品質目標、体験談や Q&A の追加による内容の充実	各年度	公開記事数 42→50 公開動画数 10→12 体験談掲載 7→8 アンケート結果公開 1	3
WEB 相談実施	相談・回答件数	5 件/月	各年度	登録 44→50 件(総数) 相談 5→11 件(総数) 公開座談会実施	4
パンフレット・チラシなど周知、広報手段	部数	4 万部	各年度	小冊子 1,500 部増刷 啓発動画 7821 再生	2
関連学会学術集会での発表	発表	専門家や協力者と成果等発表が出来る	2022 年度	第 59 回日本癌治療学会学術集会優秀演題に選出(2021 年度に達成済み)	1

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☐変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☑短期アウトカムの指標　☑アウトカムの目標値
3. (任意)活動に関する報告
① 情報提供ツール（ウェブサイト） 記事掲載を新規に公開中。 その他、実施したアンケート調査をまとめ、ウェブサイト上で公開した。回答を得られた 104 件のうち 91.3%の医療従事者ががんやがん治療に伴う性生活・セクシュアリティ支援は必要だと回答する一方で、がんやがん治療に伴う性生活への影響について該当者へはいつも支援していると回答したのはわずか 7.7%であった。このことから、医療従事者への情報提供の充実も求められていることが示唆された。 関連動画の再生回数(10 動画：総再生回数 16,951 回→12 動画：総再生回数 27,311 回)に増えた。 ② WEB 相談 登録者数、相談件数ともに増えてはいるが、件数は多くない。 別の形で気軽に相談できる場として様々ながんの最新情報を届けるフォーラム（Japan Cancer Forum）内で－がんと「恋愛」「結婚」「性」のこと交流会－を実施、44 名の申し込み（男性：22.7%、女性 77.3%）があった。 ③ パンフレット・チラシなど周知、広報手段 がん患者・パートナーの意識を変えるイメージ動画「したい？する？～がんとセックス～」を公開。音声なしでも視聴可能なように字幕入りも公開。イベント開催時、セッション間の休憩時間に投影するほか、動画の視聴は 7,821 回再生を超えた。 小冊子「もっと知ってほしいがんと性にまつわること」も医療機関からの要請に応じて配布、ウェブサイト上では全文無料で公開している。

③　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☑自団体のウェブサイトで表示している　　☐広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☑イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 2022.7.01　対がん協会報 7 月号記事に「がんと性(セクシュアリティ)」を考えるアニメーション動画公開の記事が掲載されました。 2.広報制作物等 啓発動画　「したい？する？～がんとセックス～」字幕なし　字幕あり 3.報告書等 認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン活動報告誌「CNJ Speakers」第 26 号（2022 年夏号）P.5-7 掲載 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等） Japan Cancer Forum 2022：がんと「恋愛」「結婚」「性」のこと交流会（録画なし）

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）